

5月8日（木）避難訓練を行いました

5月8日（木）に、今年度初めての避難訓練を行いました。今回は、家庭科室から火災が起こった想定で訓練をしました。1年から6年までの子どもたちが、新しい教室からの避難経路を確認し、「おはしも」を合い言葉に、「おさない」「はしらない」「しゃべらない」「もどらない」を実際に実行することができました。

日常の生活でも、「話を静かにしっかりと聴く」「廊下は静かに右側を歩く」「全体で集まる時は口を閉じる」こと等、これらはすべて、命を守るための訓練になることも確認しました。また、今回の訓練では、放送などの情報を「おちついた心で聴く」ことが、大切であると、みんなで確認しました。「自分の命と周りの人の命を守るために、子どもたちは真剣に訓練に取り組んでいました。



き く
聴く

おちついた
こころで
きく